



# 学生生活 Campus SEIJO

新入生歓迎特集号

No.222



## CONTENTS

学長挨拶	2~3
学部長からのメッセージ	4~7
成城大学学友会へようこそ	8
学友会組織図	9
部員を募集して活動する学友会の団体	10
文化部連合	11~13

バリエーション豊かな文連です!

体育部連合会	14~16
スポーツしようよ!	
Campus Seijo Information	17~24
文体連オリエンテーション/担任・学生委員制度	17
フレッシュマンガイダンス	18~19
こころを養う/「成城 学びの森」コミュニティ・カレッジ春夏講座のお知らせ	20~21
各部の主な業務紹介/2009年度学事・行事暦(前期)/編集後記	22~24



## 新入生諸君、入学おめでとう

—秋の四大学運動競技大会に参加を—

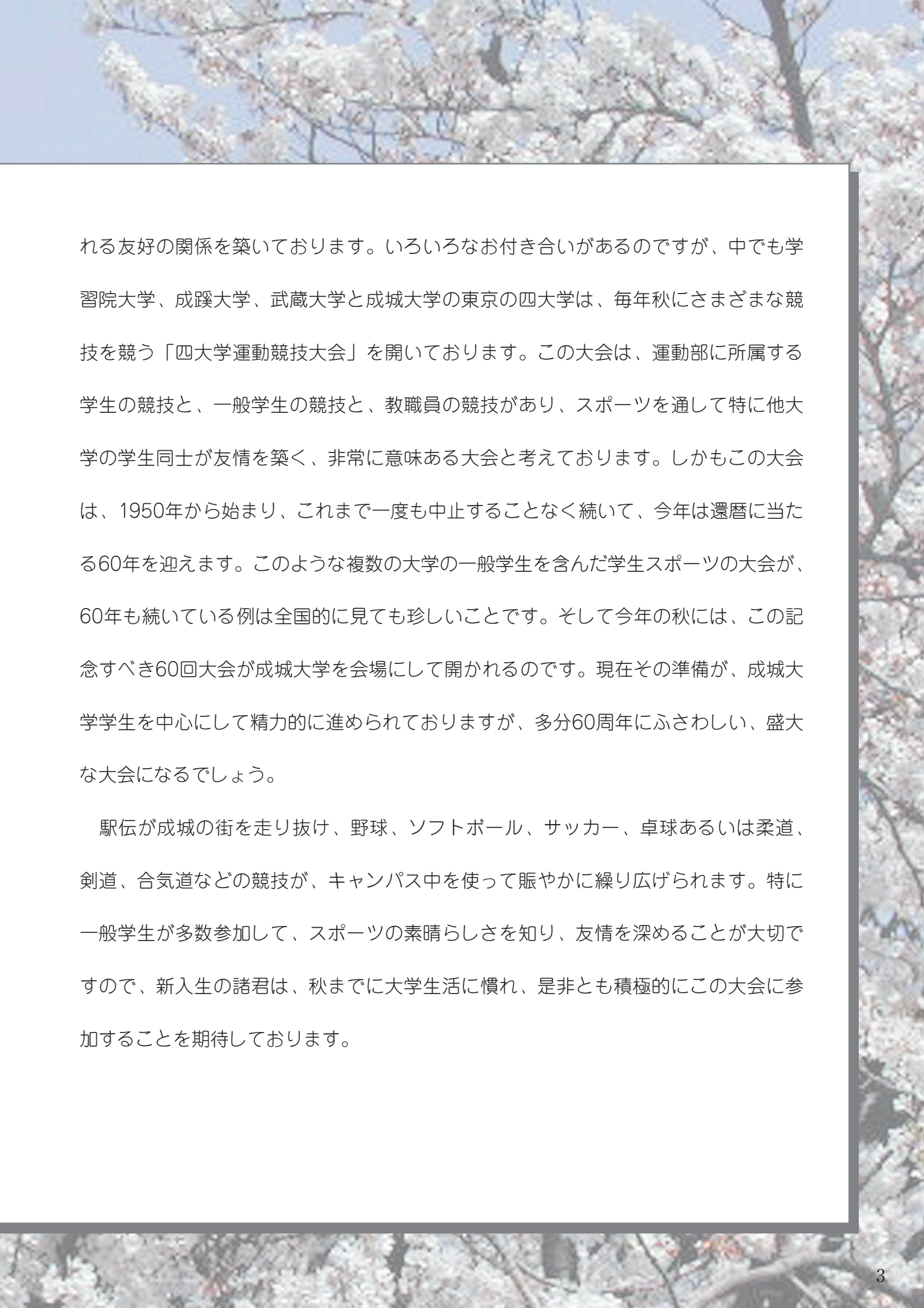
学長 清水 眞澄

新入生の諸君、入学おめでとう。成城大学は、閑静な成城の街のなかにあり、街路樹や小川など自然にも恵まれています。そして、この環境と大学全体が諸君の入学を心から歓迎しています。

さて、入学される諸君は、高校生までになかったカリキュラムや授業に戸惑ったり期待に胸を膨らませていることと思います。教授や職員のアドバイスを受ける機会も多いでしょうし、新しい友人との交流によって得ることも有益でしょう。当然のことながら、諸君は大学生として、まずは学業の充実に取り組むことは言うまでもありませんが、一方では大学は人間形成の場でもありますので、自らの人としての成長を目指すことが重要です。

私は、その豊かな人間形成のために、諸君が自発的にスポーツや音楽、美術、演劇など芸術に取り組む、楽しむことを勧めます。授業やクラブ活動だけでなく、諸君が日々の生活の中でスポーツや音楽、美術、演劇などに親しむことが、将来の諸君の人間性の豊かさを育むものと信じているからです。

ところで成城大学は、東京の学習院大学、成蹊大学、武蔵大学、そして関西の甲南大学とともに、かつて旧制七年制高校であった大学として、四大学あるいは五大学と称さ



れる友好の関係を築いております。いろいろなお付き合いがあるのですが、中でも学習院大学、成蹊大学、武蔵大学と成城大学の東京の四大学は、毎年秋にさまざまな競技を競う「四大学運動競技大会」を開いております。この大会は、運動部に所属する学生の競技と、一般学生の競技と、教職員の競技があり、スポーツを通して特に他大学の学生同士が友情を築く、非常に意味ある大会と考えております。しかもこの大会は、1950年から始まり、これまで一度も中止することなく続いて、今年は還暦に当たる60年を迎えます。このような複数の大学の一般学生を含んだ学生スポーツの大会が、60年も続いている例は全国的に見ても珍しいことです。そして今年の秋には、この記念すべき60回大会が成城大学を会場にして開かれるのです。現在その準備が、成城大学学生を中心に精力的に進められておりますが、多分60周年にふさわしい、盛大な大会になるでしょう。

駅伝が成城の街を走り抜け、野球、ソフトボール、サッカー、卓球あるいは柔道、剣道、合気道などの競技が、キャンパス中を使って賑やかに繰り広げられます。特に一般学生が多数参加して、スポーツの素晴らしさを知り、友情を深めることが大切ですので、新入生の諸君は、秋までに大学生活に慣れ、是非とも積極的にこの大会に参加することを期待しております。

# 学部長からのメッセージ



## 激動の時代に経済学・経営学を学ぶ —経済学部新入生諸君に—

経済学部長 浅井 良夫

経済学部の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは、これから4年間、成城大学のキャンパスで学び、社会に巣立ってゆくこととなります。

グローバル化の進展や新興工業国の台頭により、近年ますます、経済に注目が集まっています。半世紀前には、メディアの報道の中心は政治・外交にありました。ところが、最近では、国会でも、国際会議でも、主要な議題と言えば経済問題です。経済学部に入った皆さんには、まず、現在の世界と日本で起きている経済問題に目を向けて頂きたいと思います。現実に対する強い関心があってこそ、勉強も身につくというものです。

しかし、経済知識を得ることは経済学を学ぶ出発点にすぎません。さらに進んで、経済理論を用いて経済現象を分析したり、また、歴史的な観点から現在の経済の特質を理解したりする必要があります。経済学は、せいぜい300年ほどの歴史を持つにすぎない比較的新しい学問です。現在の経済学の基礎を築いたアダム・スミスが『国富論』を出版したのは、アメリカ独立宣言公布の年でもある、1776年のことです。中世までは経済現象は社会現象の中にもうずもれており、独立した現象ではなかったからです。

経営学は、経済学よりも新しい学問です。ビッグ・ビジネス（大企業）の出現と軌を一にして、20世紀のはじめに誕生しました。経営学は、企業という単位に着目し、その組織や行動を研究する学問です。主として家族によってビジネスが行われていた時代には、経営学は必要とされませんでした。ただし、会計学の誕生は経済学よりもはるかに古い、ルネサンス期（15世紀）のイタリアにさかのぼることができます。

経済現象は、無数の人々の選択の結果であり、ある特定の国や組織や個人の意思で左右することができません。そうした複雑さこそが、経済学の面白さだと言えましょう。

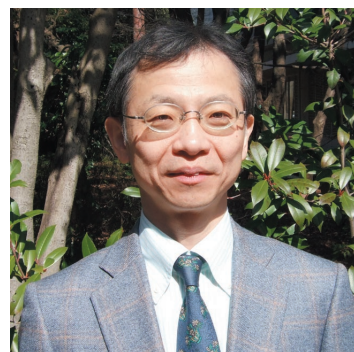
「100年に一度の危機」と形容される世界経済の激動の時期に、皆さんは入学しました。今から、卒業の時の景気や雇用情勢が心配になっている人もいるでしょう。最近では、大学1、2年生から就職に向けての準備を着々と進める学生が多くなりました。早い時期から自分の進路を模索し、準備するのは大切なことだと思います。皆さんのために、大学側もできるだけの助力をしていますので、大いに活用してください。

同時に、学生生活ならではの独自の意義があることも強調しておきたいと思います。就職だけを考えて4年間を過ごしてしまえば、あまりにも、もったいない気がします。かつて、大学生活を満喫する学生を、「モラトリアム人間」などと否定的な表現で呼んだ時期もありましたが、現実的な事柄は忘れて、課外活動などに没頭する時期も人生のなかでは大切だと思います。

新入生の皆さんが、これから、勉学に、課外活動に大いに励み、充実した有意義な大学生活を送っていただきたいと思います。

## 文学の意義

—文芸学部新入学の諸君へ—



文芸学部長 上野 英二

ここで言う文学とは、詩や小説などの、いわゆる文学ではない。文字通り「文の学」、すなわち学問の名としての文学である。世にある大学の文学部は、この意味でその名を冠している。「文」すなわち「あや」。人が創り出す様々の模様を「文」と言う。言語、文化、文学（いわゆる）、芸術、社会、歴史…、そして人生それ自体。天文、地文に対する人文、それを学ぶのが学問としての文学なのである。成城の文芸学部で教授される学問は、大むねこの文学の範疇に収まるものと言ってよい。

しかしこの文学、世の中ではものの役に立たないと言って、些か旗色が悪い。医学や工学のように、即座に社会に実利をもたらす、いわゆる実学に対して、虚学としてないがしろにされることも無いわけではない。

しかし、決してそういうものではない。卑近な例で言えば、「丸い卵も切り様で四角、ものも言い様で角が立つ」と言う、「ものの言い様」がつまり「文」であり、とするならば、それについて学ぶ文学は、「角が立」たない人生を送れるという実益をもたらすということになる。小は日常のコミュニケーションから、中は広報や営業、大は国際政治に至るまで、「角が立」たないということになるならば、これは大いに役に立つ、と言うべきであろう。文学は、これらの基礎ともなっている。

勿論、文学の意義は、こうしたコミュニケーションのレベルに留まるものではない。コップに半分の水を、もう半分しか無いと言うか、まだ半分もあると言うか、はたまた何と言うべきか。この「ものの言い様」はすでに哲学の認識論、存在論の問題である。文学は、世界をどのように理解すべきか、あるいは世界はどのように創造されるか、……という深遠な世界に我々を導いてくれる。そもそも「もの」とは何なのか、「言う」とは何なのか、誰が「言う」のか、何故に「言う」のか…。結局のところ、文学は、「人」とは何か、「生きる」とは何か、すなわち人生を学ぶことに繋がって行くのである。

また、「もの」を「言う」のは人間ばかりではない。時には「肩書き」や「金」さえ「ものを言う」。あるいは、「口」ばかりが「ものを言う」のでもない。時には「目」も「口ほどに」、「ものを言う」。日常茶飯、山川草木、聴く耳さえあれば、われわれはあらゆるものの「ものを言う」声を聴くことができる。「文学」が学ぶべきものは、至る所にあると言ってよい。極言すれば、我々は「文学」によって人生のすべてについて学ぶことができるのである。これがものの役に立たない、ということがあるであろうか。

もとより文学を学ぶこと自体は、楽しいことでもある。文学を学ぶ過程で、君達はこの上もなく豊かで美しい世界を目のあたりすることとなるであろう。そしてそのたびに新しい自分と出会うこととなるであろう。

これほど幸せなことは無いだろう。大いに学ばずんばあらず。

そのスタートラインに立った君達を祝福せずにはいられない。

心から言う。入学、おめでとう！！

# 学部長からのメッセージ



## 人類の知的遺産を受け継ぎ、発展させる

法学部長 田嶋 信雄

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

仕事柄よく旅行に行き、しばしば世界遺産を訪ねる機会があります。近年、外国ではグランドキャニオン（アメリカ合衆国）やブルーマウンテン（オーストラリア）、国内では石見銀山や知床などに行きました。それらの世界遺産のすばらしさには圧倒されます。同時に、具体的に個人としてできることは限られているとはいえ、このような世界遺産を大切に守り、後世に伝えていくのは、現代に生きる我々の責務であろうと強く思います。

同じようなことは、人類の知的遺産である学問や文化にも当てはまると思います。私たちが現在手にしている様々な思想や学問や文化は、いずれも長い間の人類の知的営為が歴史的に積み重ねられたものです。私たちは、この歴史を知らないと、即座に途方に暮れるでしょう。

たとえば、いま法学の分野を例に取り、あなたがいま急に裁判官になってしまったと仮定しましょう（裁判員制度の問題はここでは措きます）。裁判官として、今までの法の積み重ね、具体的には判例を知らないと、あなたは特定の事件にどのような判決を下すか、おそらく途方に暮れるでしょう。また、たとえばあなたが急に官庁に勤めるとしましょう。そのとき、いままでの行政上の先例を知らないと、これまたすぐに途方に暮れるでしょう。一つ一つの判例・先例は、もちろんささやかなものではありますが、全体としてはそれが人類の知的遺産の一部になっているのです。大学での学習が、なによりもまず古典や先例や学説史の修得に重点を置く理由がここにあります。

もちろん、このように人類の知的遺産を受け継ぐことは、大きく言えば、皆さんが高等学校を終えるまでの様々な学習の中で行ってきたことです。しかしながら、知的遺産は、自然遺産とは異なり、単に受け継ぐだけではなく、それを発展させることが必要です。私たちの社会の中で、人類の知的遺産を発展させる機構はさまざまにあります。その大きな部分を占めるのが大学という組織です。ここでは、知的遺産を踏まえたうえで、日々新しい認識が生産されています。

知的遺産を踏まえた新しい認識は、その性質上、まず独創的なものとして現れます。独創的なものとは、「自分の頭で考える」という、本質的に自由な営みから生まれます。大学では、他人の意見を鵜呑みにするのではなく、それをつねに「批判的」に考えることが重要です。もちろん、この「他人」の中には、教員も含まれます。つまり、大学では、教員と学生は、学問的には対等な立場にあるのです。

ただし、独創的なものは、独善的であるかも知れません。そこで大学では、自分の考えたことを他人にぶつけ、お互いの議論の中で意見を深め、彫琢していくことがどうしても必要です。そうした学問的な議論の中では、沈黙は悪徳です。知的な活力のあふれる大学では、つねにどこかで議論が闘わされています。

今日から皆さんは、いまからこのすばらしい知的な共同体の一員となるのです。心より歓迎いたします。

## 「信念」×「信頼」×「一歩進める勇氣」→∞



社会イノベーション学部長 篠原 光伸

社会イノベーション学部の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。2005年4月に開設された社会イノベーション学部は、成城大学に法学部が開設されて以来、ほぼ四半世紀ぶりに本学に新設された学部です。それだけに学内はいうに及ばず、学外からも非常な注目をもって見られている学部です。その社会イノベーション学部も本年3月には初めての卒業生を社会に送り出すことができました。「イノベーション」ということを中核に据えた4年間の学部教育を終えた第一期生の人達が、今後、社会においてどのようなイノベティブな活動を行ってくれるのかと教職員一同わくわくするような気持ちで一杯です。

この社会イノベーション学部は、「イノベーション」ということを21世紀に生きるわれわれの最重要課題であるとして捉え、このイノベーションを「政策」、「戦略」、「心理」、「社会」の4つの視点から考えていくということを学部教育の根底に据えて誕生しました。すなわち、イノベーションの創造ということを経営の行う諸政策や企業のとる行動の側面から考えるとともに、イノベーションを受容れる人間の心理や社会への影響をイノベーションの普及という側面から考える教育を行っています。これは単に、「イノベーション＝科学的発見や発明」という見方ではなく、社会に受容され、何らかの影響を及ぼしてこそイノベーションであるという考え方に基づいています。ですから創造ということと同じ比重で普及、影響ということも重視した教育を行ってきています。

では創造のためには何が必要でしょうか。個人や組織の能力はもちろんですが、極論すれば最も必要なのは「信念」ではないかと考えています。とかく新しいアイデアに対しては既得権益等の関係から積極的、消極的、さまざまな形で反対が必ず出てきます。せっかくの良いアイデアも周囲の状況から頓挫してしまうということが往々にして生じがちです。そのような状況を打開していくためには、正しい、将来は物になると判断したらそのアイデアを押し通す「信念」が必要です。能力の不足は外部から調達して補足することも可能ですが、信念はその人の内部から生じるものであり、外部から補足することができません。では次に普及についてはどうでしょうか。ここで必要となってくるのが、「信頼」だといえるでしょう。あの人のいうことなら「信頼」できるという良好な信頼関係を築くことが、新しいアイデアの採用を促す原動力になります。そして最後に必要となってくるのが、現状打破のために一歩踏み出す「勇氣」だと思います。つまり実際の行動に移すということです。「信念」があってもそれを通すという実際の行動がなければそれは絵に描いた餅と同じですし、また自分から行動をとらなければ他人との良好な「信頼」関係は醸成されません。「信念」×「信頼」×「一歩進める勇氣」の式はこの関係を表してみたものです。

4年間という学生生活は一見長いようで、実際に過ごしてみると短く感じられるものです。新入生の皆さんには、この3要素の関係を常に頭に入れて考え、無限大(∞)の価値を産むような学生時代を送ってもらいたいと考えています。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

さて、「成城大学学友会へようこそ」と、突然言われても、「学友会って何？」という感じですよね。まず、「学友会」を構成する「学友会員」とは誰か？というと、成城大学に在籍しているすべての学生が、学友会員となるんですよ。（大学院生は除きます）ですから、みなさんが成城大学に入学したその瞬間から、学友会員になっているというわけです。

それでは、学友会とは何かということを一言でいうと、「**学生の学生による学生のための組織**」ということになります。右のページにあるのが、現在の学友会の組織図です。学友会費は、学費と一緒に毎年徴収されていて、その中から、各部活・団体の活動費や、オリエンテーション、その他学生主催の行事などにお金が使われているのです。

部活するのもよし、行事に参加するのもよし、とにかく、大学生活を、楽しみましょう♪



学友会の組織を簡単に説明するとこんな感じだね。

## 全学総会

成城大学の学生にかかわる様々なことをまとめて報告したり、決議する〈最高議決機関〉のことです。中学とか高校でやった生徒総会に近いと思います。毎年6月に五十周年記念講堂で開催し、各部活の決算報告・予算報告、学友会諸問題についての決議が主な内容。全学生の4分の1以上の出席か委任状の提出がないと成立しません。

## 総務会

学友会各機関の統轄、全学総会の開催、学友会費の資産管理の責務を負って中心となって活動しているのが総務会です。総務会は、経済学部部会・文芸学部部会・法学部部会・社会イノベーション学部部会・文化部連合・体育部連合会の各代表（総務または委員長）・各副代表（副総務または副委員長）から構成されており、毎週（長期休暇中も月に2回）開かれています。日常で生じる成城大学・学生の問題を話し合いで解決に努めています。

## 会計委員会

実際に学友会のお金を管理している委員会。各団体との予算折衝や決算の事務を担当しています。

## 会計監査委員会

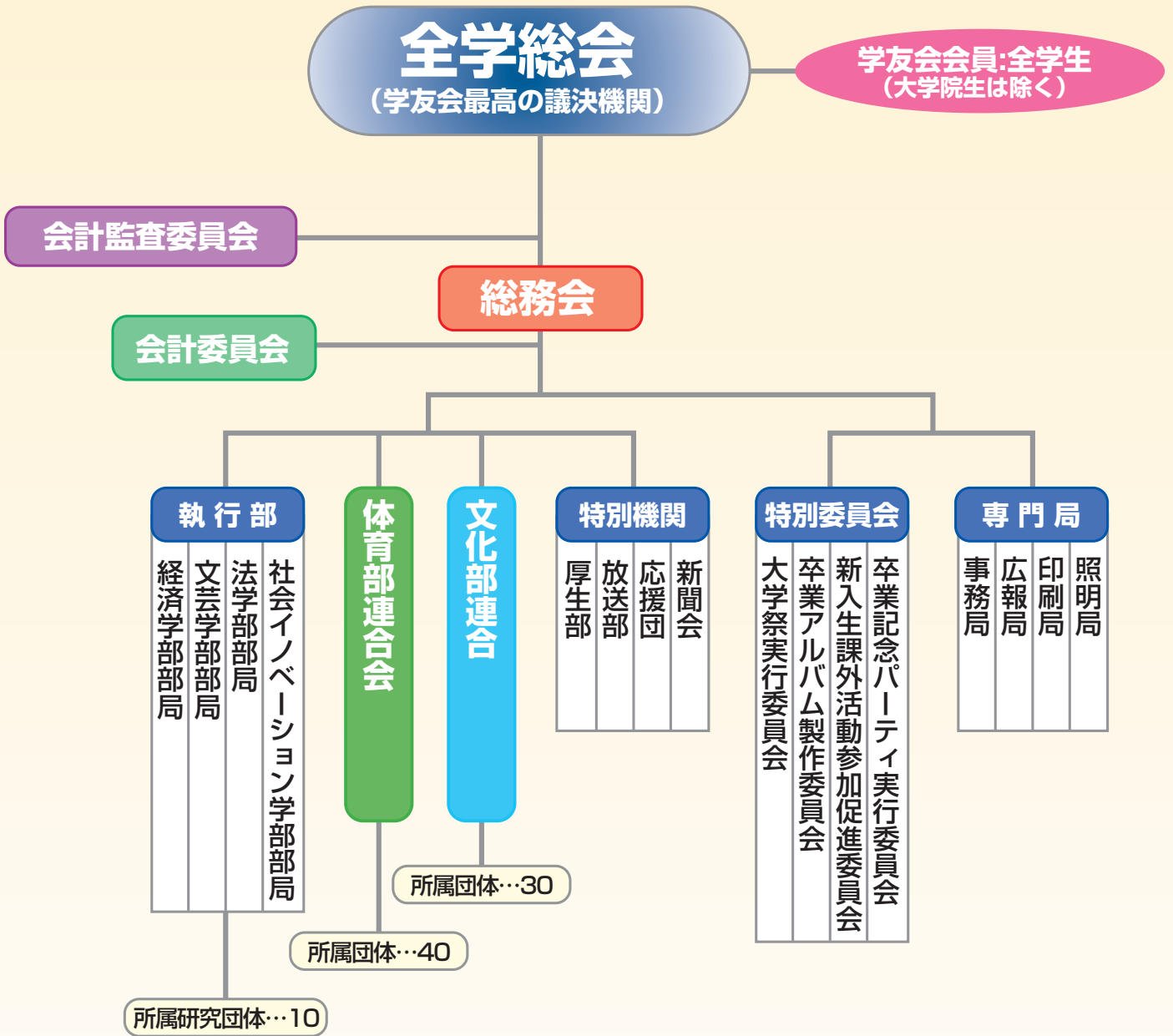
学友会の資金がきちんと運営されているかチェックする委員会。決算時期には大変お世話になります。

## 執行部

各学部に所属する学生の自主的な研究活動の推進及び大学生活の向上のために各種活動・行事を行っています。冊子を作ったり、講演会を開いたり、オリエンテーションを運営しているのも執行部です。本学の学生であれば誰でも入れる、部員を募集して活動する団体です。



# 学友会組織図



## 平成21年度総務会メンバー

総務会議長兼文芸学部部会	総務	小林 龍太
総務会副議長兼法学部部会	総務	本田有佳里
経済学部部会	総務	塚越 淳
社会イノベーション学部部会	総務	高木 渉
文芸学部部会	副総務	市村 沙菜
法学部部会	副総務	大野 優
経済学部部会	副総務	伊藤 圭太
社会イノベーション学部部会	副総務	江崎 智宏
文化部連合	総務 経済学部	石川 潤
文化部連合	副総務 経済学部	深山 陽平
体育部連合会	委員長 法学部	谷田部大地
体育部連合会	副委員長 文芸学部	石井 翔子
会計委員会	委員長 文芸学部	鮎澤 敬人

次のページにつづく

# 部員を募集して活動する学友会の団体

**執行部**

**学友会執行部主催オリエンテーション日程**  
 《場所…2号館002教室》

経済学部部局	経済学部……………	4月 6日 (月)	15:00～
文芸学部部局	文芸学部……………	4月 9日 (木)	15:00～
法学部部局	法 学 部……………	4月 8日 (水)	15:30～
社会イノベーション学部部局	社会イノベーション学部……………	4月10日 (金)	15:00～

★学生による学生のためのイベント★




**連合組織**

**文体連オリエンテーション日程**

日 時…………… 4月23日(木)16:30～  
 ※ 5時限目休講

場 所…………… 五十周年記念講堂

★学内の部活・専門局  
 ・特別機関を一挙に  
 紹介するイベント★






**特別委員会**

**大学祭実行委員会**  
 11月に開催される大学祭の企画・運営を行う。  
 ※年間を通して活動しています。

**卒業アルバム製作委員会**  
 成城大学卒業アルバムの製作・運営を行う。

**卒業記念パーティ実行委員会**  
 成城大学卒業記念パーティーの企画・運営を行う。



**特別機関**

**厚生部** アルバイト及び下宿の斡旋等の、学内における厚生事業を行う。

**放送部** 学内行事などでの各種の放送活動全般と放送研究活動を行う。

**新聞会** 成城大学新聞の発行を行う。

**応援団** 各種の体育・文化両方面の応援活動を行う。

\*リーダー部  
 \*チアリーダー部「BRUINS」

**研究団体**

歴史研究会	会計学研究会
文学研究会	民俗学研究会
マスコミ研究会	音楽研究会
司法試験勉強会	ミステリークラブ
政治経済研究会	
ヨーロッパ文化研究会	



**専門局**

**照明局(SULT)**  
 学内行事などでの照明事業全般を行う。

# 文化部連合

バリエーション豊かな文連です。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！！

新生活に胸をワクワクさせていることと思います♪大学生活の中で、講義のみならず部活動にも興味を抱いている方も多いのではないのでしょうか？色々な部活動・サークルを見学し、自分にとって一番、興味をもてる活動や仲間を見つけてみてください。その中に文化部連合に所属する30団体も候補に入れて頂けたら…と思っています。

文化部に興味のある方は、お気軽に1号館半地下  
文化部連合本部へお越し下さい！



アメリカ民謡研究会

E.S.S.

映画研究部

映像シナリオ研究会

演劇部

合唱団

華道部

ギター部

狂言研究会

軽音楽部



広告研究会

古美術鑑賞会

サイクリングクラブ

茶道部

写真部

将棋同好会

商業英語研究部

書道愛好会

生物部

ダンス部



釣部

天文研究会

美術部

文芸部

ボランティア部

漫画研究会

落語研究会

旅行部

レストロ・アルモニコ管弦楽団

Student Bible (休部中)



## 文化部連合とは

成城大学学友会員で  
構成される団体であって、

**文化的活動の促進のために組織された団体の集まり**です。

本学では、文化系部活動と体育会系部活動とが独立し、  
別々の執行機関を持っています。

その**文化系部活動からなる連合組織が文化部連合**であり、  
**文化部連合本部を執行機関**として各団体とも文化的活動をしています。

本学では、公認課外活動団体は部活動、  
非公認課外活動団体はサークルと位置づけられています。  
部活動とサークルの違いは、「部室の有無・部費の有無(学友会配当)」等の様々な点で異なります。

部室があるのとないのとでは活動の安定性が違いますし、  
部費が全額個人負担であるのとでは、大きな違いです。

サークルも然ることながら、  
現在30ある文化部連合所属団体をご覧になって頂ければ、幸いです。

文化部連合に所属する団体は、4月に体育部連合会と合同で「文体  
連オリエンテーション」、6月に「六月祭」、11月には「大学祭」な  
ど年間を通して様々なイベントに参加しています。

## 文化部連合本部とは

私たち文化部連合本部は、文化部連合所属の皆さんが活動しやすいよう  
にお手伝いをしています。会計・企画・広報・事務の4つの局に分かれ、お  
昼と放課後、本部にて仕事をしています。

主な仕事は、教室・備品・掲示板の使用届などの手続き、予算について、  
年3回の冊子「C-ZONE」の発行などですが、各団体からの要望・相談も受  
け付けています。また、1年の中でも大きなイベントとして、リーダーズ・  
サミットがあります。

各部の部長・副部長・会計の方々が集まり、部の運営に必要なことを学び、  
更に他の部の人たちとのディスカッションをする場です。連合としての更  
なる発展のため事前オリエンテーションも行いました。各団体同士、また  
団体と本部との相互理解のためにも、とても重要な場です。

皆さんが楽しく活動できるよう、精一杯、努力していきたくと思います。

○詳しくは、文体連オリエンテーション、C-ZONEをご覧ください○

## 文化部連合本部各局からメッセージ

### 会計局

会計局では、各団体の予算の決定・交付・会計報告書の受取りなどを行っています。団体活動に関わる金銭を取扱う重要な仕事に取り組んでいます。

新入生のみなさんが充実した大学生活を送られることを望んでおります。

### 企画局

企画局では主に、4月に文体連オリエンテーション、11月に文連総会の企画・運営を行っております。今年度の文体連オリエンテーションは、4月23日（木）五十周年記念講堂にて開催します。ここでは、文化部連合・体育部連合会に所属する各団体のそれぞれの活動を一度に知ることができる良い機会ですので、友達とお誘い合わせの上、ご来場下さい♪

どの部活に入ろうか迷っていたら是非文連に相談しに来て下さい！！

### 広報局

広報局では主に、文化部連合広報誌 C-ZONE の制作を行っています。C-ZONE は、新入生に各部活動を紹介する「新入生歓迎号」、大学祭時に配布する「大学祭号」、各部活動新三役の方々を対象として諸手続・前年度活動報告等を紹介する「リーダーズ・サミット号」の年3回の発行が基本です。いずれも広報局員で、内容・構成から制作しています。また、原稿については、各団体に制作して頂いております。

文化部の活動に興味を持って頂けたなら、C-ZONE「新入生歓迎号」を覗いてみてください♪

### 事務局

事務局は、各団体が会議を開く時等に必要な教室を貸し出したり、インカムやデジタルビデオカメラ等、備品の貸し出しの受付を行っているところです。業務を通して、全団体の活動をバックアップさせていただくことになります。みなさんの活動をより快適なものにするためのお手伝いができたら幸いです。

大学は自分から動いていかなければ、楽しみは得られないところだと思います。

恥ずかしがらずに、積極的に行動して下さい。そして、本当に自分のやりたいことをみつけて、それを楽しんで下さい。それができたなら、大学生活は有意義なものになるでしょう。

新入生のみなさんは、わからないことも多く、不安だと思いますが、早くこの環境に慣れて、楽しい生活を送って下さい。  
(文化部連合本部)

# 体育部連合会

# スポーツ しようよ!

スポーツするなら体連!

学生生活も残すところ4年、今しかできないことを、仲間と熱くやろう!



## 体育会PR

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活について期待や不安の絶えない時期だと思います。でも、そうして様々なことに思い巡らせる事はとても大切なことです。大学生活は敷かれたレールをただ進んでいくような今までの学生生活とは違います。自主的に、自立して自分のやりたいことをやっていきましょう。そうでないと貴重な4年間は瞬く間に過ぎてしまうものです。

新しい事にチャレンジすることも、研究に没頭するも、新しい仲間と青春を作るもよいでしょう。何事も自分自身で決められるのが大学生の特権です。そんな選択肢の中で「体育会」というものを少し考えてみませんか?

体育会という敷居が高いイメージがあるかもしれませんが、しかし成城大学には30を超える団体があり、それぞれの部が伝統や規律を持って活動しています。経験者がハイレベルな戦いを目指すもの、初心者から仲良く活動するもの、幅広い部活の中に必ず自分に合ったものがあると思います。

自分は硬式野球部に所属しています。全国選抜された他大学との戦いは生半可なものではありません。しかし共に戦う同期、先輩、後輩、指導者の方、ともに素晴らしい人々に出会えたことも、過ごした日々が自分自身を成長させたことも、体育会に入って本当に良かったと思えることです。

新入生の皆さん、普通の大学生活では手に入らない「仲間」そして「成長」というものを体育会で手に入れてみませんか? かけがえのない4年間を充実させるためにも体育会という選択肢はきっと皆さんを満足させるものだと思います。

第54代成城大学体育部連合会本部委員長  
谷田部 大地

## 今年のテーマは 「OVER THE LIMIT」

第54代成城大学体育部連合会本部役員全員集合!!

委員長	谷田部 大地 (硬式野球部)
副委員長	石井 翔子 (女子タッチフットボール部)
副委員長	上柳 智子 (陸上競技部)
運営局局長	菅波 芙美 (アメリカンフットボール部)
広報局局長	長谷川 拓也 (スキー部)
財務局局長	藤野 隆弘 (男子バレーボール部)
事務渉外局局長	濱野 祐匠 (ラグビー部)
四大戦推進局局長	鈴木 陽介 (男子ラクロス部)





## 新入生に伝えたいこと

4月23日(木)、五十周年記念講堂にて文体連オリエンテーションを開催します☆文体連オリエンテーションとは、体育部連合会と文化部連合に所属している部活が、新入生のためにそれぞれの部活の魅力をアピールするイベントのことです。成城大学にたくさんある部活の魅力が1日でわかってしまうので部活選びにぴったりのイベントです!!

私は1年生の4月からアメリカンフットボール部のマネージャーをやっています。高校生の頃までオーケストラをやっていたバリバリ文化系だった私が、アメフト部に入って生活はガラリと変わりました。部活にバイトに忙しい日々ですが、大学に入ってから本当に充実した毎日を送っています。もちろん大変な事だってたくさんあります。でも今までとは違ったことを始めて新たな自分が発見できましたし、何よりアメリカンフットボール部に入って1つの目標に向かって一緒に頑張っていける仲間がたくさんできて部活に入って本当に良かったと思います! 大学生活は自分次第でどんな物にでもなるとおもいます。部活に入って充実した毎日過ごすのなんていかがでしょうか? ?気になっている部活がある人はもちろん、まだ迷っている人もどんな事をしたいのかわからない人も大歓迎なので、ぜひぜひ気軽に足を運んでください! 豪華賞品が当たる抽選コーナーも用意しています★

文体連所属団体、スタッフ一同、新入生の来場を心よりお待ちしております♪

文体連オリエンテーション実行委員会代表  
菅波 芙美

## 四大学運動競技大会とは…

旧制七年制高等学校当時より、同じような学風を持つ学習院大学・成蹊大学・武蔵大学と本学の四大学の体育会が中心となり、スポーツを通じて各校の親善交流を促進することを目的として行っている大会です。競技は、**各校の体育会所属団体が競い合う正式種目**、学内予選を勝ち抜いた一般学生が競う一般種目そして教職員種目の3種類があります。

**一般種目** 硬式・軟式庭球(男・女・混)、卓球(男・女・混)、サッカー、軟式野球、ソフトボール(男・女)、バスケットボール(男・女)、バドミントン(男・女)、バレーボール(男・女)、女子フットサル

**教職員種目** 硬式庭球、ソフトボール、バレーボール



※横断幕は昨年度





# 見学大歓迎！

自分にあった部活を見つけて下さい！  
 グラウンドや体育館や道場…  
 実際に見てくれれば、部活の雰囲気  
 わかるはず。練習場所や時間は、体連  
 の冊子「GET」に詳しく載っています。  
 気軽に声をかけてください！  
 もちろん僕たちも、声をかけます。  
 こわがらないでくださいね！

## 第1グラウンド

硬式野球部  
 サッカー部  
 男子ホッケー部  
 女子ホッケー部  
 男子ラクロス部  
 女子ラクロス部  
 陸上競技部  
 女子サッカー部



## 大学体育館

卓球部  
 バドミントン部  
 男子バスケットボール部  
 女子バスケットボール部  
 男子バレーボール部  
 女子バレーボール部

## 第2グラウンド

アメリカンフットボール部  
 女子タッチフットボール部  
 ラグビー部



## 大学テニスコート

硬式庭球部  
 (男子・女子)

## 伊勢原総合グラウンド

自動車部 (部室)  
 馬術部

## 弓道場

弓道部



## 2号館屋上(射場)

洋弓部



## 道場

合気道部  
 空手道部  
 剣道部  
 柔道部

アイスホッケー部 → → → → 神宮スケートリンク  
 男子ゴルフ部 → → → → 成城ゴルフ  
 女子ゴルフ部 → → → → 成城ゴルフ  
 ヨット部 → → → → 江ノ島・八景島・葉山  
 ワンダーフォーゲル部 → → → → 砦公園など

## トレーニングセンター

水泳部 (学園プール)  
 スキー部 (他)  
 漕艇部 (戸田ポート場)  
 ライフセービング部 (片瀬江ノ島)





**文体連オリエンテーション** 日時…4月23日(木) 16:30~  
 (本誌10~16頁参照) 場所…五十周年記念講堂

**学友会執行部主催オリエンテーションとは、**学友会の各学部執行部会が主催し、新入生の皆さんに  
 (本誌10頁参照) 各学部の学生生活を案内するものです。

**前期授業開始 4月11日(土)**

開講から履修登録を済ませるまでは、履修を希望する授業に自由に出席することができます。  
 ただし、必修科目の授業については第1回目から出席してください。

**2009年度 クラス担任・学生委員等一覧表**

本学では、クラスごとの担任、学生委員など、教員と学生とのふれ合いを第一の目的とした学生担当制度があります。どのようなことでもクラス担任・学生委員等に気軽に相談してください。  
 また、2年次以降も、ゼミナール・基礎演習・専門演習などの担当教員から指導・助言を受けることができます。

経済学部		
学年	組	担任
1	A	木下 直也 教授
	B	大津 武 准教授
	C	中條屋 進 教授
	D	庄司 匡宏 専任講師
	E	渡邊 由陽 教授
	F	山重 芳子 准教授
	G	牧野 陽子 教授
	H	花井 清人 教授
	I	中村 理香 准教授
	J	上田 晋一 准教授
	K	岩本 修巳 教授
	L	増川 純一 教授
	M	田中 誠一 教授
	N	小宮路雅博 教授
O	塘 誠 准教授	
P	陳 力衛 教授	
2	ゼミナール担当教員 ゼミナールを履修して	
3	いない学生は、	
4	経済学科 花井清人 教授 経営学科 塘 誠 准教授	

文芸学部		
学年	組	担任
1	A	池田 一彦 教授
	B	木下 誠 准教授
	C	山下 純照 教授
	D	外池 昇 教授
	E	森 暢平 准教授
	F	有田 英也 教授
2	A	小林真由美 准教授
	B	井上 徹 准教授
	C	津上 英輔 教授
	D	篠川 賢 教授
	E	川上 善郎 教授
	F	富山 典彦 教授
3	A	後藤 昭雄 教授
	B	森田 孟 教授
	C	小林 義武 教授
	D	小島 孝夫 准教授
	E	奥田 秀宇 教授
	F	北山 研二 教授
4	A	小島 孝之 教授
	B	松田美作子 准教授
	C	千足 伸行 教授
	D	上杉 富之 教授
	E	後藤 将之 教授
	F	木畑 和子 教授

法学部		
学年	組	担任
1	学生委員	太田 晋 教授
		鋤本 豊博 教授
		亀岡 倫史 准教授
		平野 篤司 教授
2	基礎演習担当教員	
3	専門演習担当教員	
4	専門演習を履修して いない学生は、 川 淳一 教授 新山一雄 教授	

社会イノベーション学部		
学年	組	担任
1	学生委員	伊地知寛博 教授
		斎藤 忠志 教授
		田中 陽子 教授
		平井 康大 教授
2	都築 幸恵 教授	
3	ゼミナールⅠ担当教員	
4	ゼミナールⅡ担当教員	

**■ オフィスアワーについて**

経済学部・社会イノベーション学部では、講義に関する疑問や質問あるいは、進路、学生生活に関して教員に相談できるオフィスアワー制度を設けています。各教員のオフィスアワーは掲示板もしくはCampus Square for Webで確認できます。(社会イノベーション学部については『パンフレット成城2009』75頁にも掲載しています。) 予約が必要な場合もありますので、あらかじめ各学部事務室に問い合わせください。

もちろん、オフィスアワー以外の時間帯でも質問・相談はできます。その際はあらかじめ予約を取っておいたほうがよいでしょう。



# Campus Seijo Information

新入生の皆さんが開講後、授業や課外活動において充実したキャンパスライフを送れるよう、4月10日までの間に以下のガイダンス等を集中的に行います。自分の予定を確認し、必ず参加して下さい。

経済学部					
		A～H組：経済学科	I～P組：経営学科		
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの
4月 4日(土)	全員	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	10:00～11:20	3号館地下 003教室	
4月 5日(日)	全員	入学式 クラスガイダンス	10:00～ 入学式終了後	五十周年記念講堂 1号館各教室	
4月 6日(月)	A～H組	経済学科ガイダンス 教務部(履修、成績等)・国際交流室ガイダンス	9:00～11:00	7号館4階 007教室	履・シ・時・パ・筆
	I～P組	経営学科ガイダンス 教務部(履修、成績等)・国際交流室ガイダンス	10:00～12:00	3号館地下 003教室	履・シ・時・パ・筆
	A～H組	MNCガイダンス	11:30～12:30	7号館・8号館	
	I～P組	MNCガイダンス	13:30～14:30	7号館・8号館	
	全員	学友会執行部主催オリエンテーション	15:00～17:00	2号館地下 002教室	
4月 7日(火)	A～D組	図書館ガイダンス	9:00～10:30	図書館	
	E～H組	図書館ガイダンス	10:30～12:00		
	I～L組	図書館ガイダンス	13:00～14:30		
	M～P組	図書館ガイダンス	14:30～16:00		
4月 8日(水)	【経済学部全員】 休み				
4月 9日(木)	A～H組	学生部ガイダンス	9:30～10:30	7号館4階 007教室	パ・筆
		相談コーナー	10:30～11:30	7号館 731・732教室	
		新入生歓迎パーティー	11:30～13:00	7号館 学生ラウンジ	
	I～P組	学生部ガイダンス	14:30～15:30	7号館4階 007教室	パ・筆
		相談コーナー 新入生歓迎パーティー	15:30～16:30 16:30～18:00	7号館 731・732教室 7号館 学生ラウンジ	
4月10日(金)	【経済学部全員】 休み				
4月11日(土)	【開講】 1時限目の授業は9:00開始				
4月23日(木)	全員	文体連オリエンテーション (5時限目休講)	16:30～	五十周年記念講堂	

文芸学部							
		A組：国文学科	B組：英文学科	C組：芸術学科	D組：文化史学科	E組：マスコミュニケーション学科	F組：ヨーロッパ文化学科
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの		
4月 4日(土)	ABC組	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	10:00～11:20	7号館4階 007教室			
		MNCガイダンス	11:30～12:30		7号館・8号館		
	DEF組	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	13:00～14:20	7号館4階 007教室			
4月 5日(日)	全員	入学式	14:00～	五十周年記念講堂			
		クラスガイダンス	入学式終了後	7号館各教室			
4月 6日(月)	ABC組	フレッシュマン・キャンプ出発 (1泊2日) 学部・教務部・国際交流室・学生部ガイダンス	大学正門集合8:30	河口湖富士ビューホテル	履・シ・時・パ・筆		
		D組	図書館ガイダンス	10:30～12:00	図書館		
	E組	図書館ガイダンス	13:00～14:30				
	F組	図書館ガイダンス	14:30～16:00				
4月 7日(火)	DEF組	フレッシュマン・キャンプ出発 (1泊2日) 学部・教務部・国際交流室・学生部ガイダンス	大学正門集合8:30	河口湖富士ビューホテル	履・シ・時・パ・筆		
	ABC組	フレッシュマン・キャンプより帰着	16:30 (予定)				
4月 8日(水)	A組	教務部ガイダンス	9:00～10:00	7号館 721教室			
	B組	教務部ガイダンス	9:00～10:00	3号館 312教室			
	C組	教務部ガイダンス	9:00～10:00	7号館 722教室			
	DEF組	フレッシュマン・キャンプより帰着	16:30 (予定)				
4月 9日(木)	D組	教務部ガイダンス	9:00～10:00	3号館 312教室			
	E組	教務部ガイダンス	9:00～10:00	7号館 721教室			
	F組	教務部ガイダンス	9:00～10:00	7号館 722教室			
	A組	図書館ガイダンス	9:00～10:30	図書館			
	B組	図書館ガイダンス	10:30～12:00				
	C組	図書館ガイダンス	13:00～14:30				
	全員	学友会執行部主催オリエンテーション	15:00～17:00		2号館地下 002教室		
4月10日(金)	【文芸学部全員】 休み						
4月11日(土)	【開講】 1時限目の授業は9:00開始						
4月23日(木)	全員	文体連オリエンテーション (5時限目休講)	16:30～	五十周年記念講堂			

# フレッシュマン・ガイダンス

履：『履修の手引』 シ：『シラバス』 時：『授業時間割表』  
 パ：『パンフレット成城』 筆：筆記用具

法学部					
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの
4月 4日(土)	全員	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	12:30～13:50	3号館地下 003教室	
4月 5日(日)	全員	入学式 クラスガイダンス	10:00～ 入学式終了後	五十周年記念講堂 5号館各教室	
4月 6日(月)	全員	法学部ガイダンス 教務部(履修、成績等)・国際交流室ガイダンス	13:00～15:30	7号館4階 007教室	履・シ・時・パ・筆
	全員	MNCガイダンス	16:00～17:00	7号館・8号館	
4月 7日(火)	【法学部全員】休み				
4月 8日(水)	全員	学生部ガイダンス	14:00～15:00	7号館4階 007教室	パ・筆
	全員	学友会執行部主催オリエンテーション	15:30～17:30	2号館地下 002教室	
4月 9日(木)	【法学部全員】休み				
4月10日(金)	A, B組	図書館ガイダンス	9:00～10:30	図書館	
	C, D組	図書館ガイダンス	10:30～12:00		
	E, F組	図書館ガイダンス	13:00～14:30		
	G, H組	図書館ガイダンス	14:30～16:00		
4月11日(土)	【開講】1時限目の授業は9:00開始				
4月20日(月)	全員	法学部ガイダンス	14:00～15:00	7号館4階 007教室	
		相談コーナー	15:15～16:10	5号館1階 会議室	
		クラス別自己紹介	16:25～16:55	5号館各教室	
		新入生歓迎パーティー	17:00～18:00	7号館 学生ラウンジ	
4月23日(木)	全員	文体連オリエンテーション(5時限目休講)	16:30～	五十周年記念講堂	

社会イノベーション学部					
		A～E組：政策イノベーション学科		F～J組：心理社会学科	
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの
4月 4日(土)	全員	新入生オリエンテーション キャリア支援部・教務部ガイダンス	15:00～16:20	3号館地下 003教室	
4月 5日(日)	全員	入学式 クラスガイダンス	14:00～ 入学式終了後	五十周年記念講堂 2号館各教室	
4月 6日(月)	A～E組	MNCガイダンス	9:00～10:00	8号館	
	F～J組	MNCガイダンス	10:00～11:00	8号館	
4月 7日(火)	全員	学部ガイダンス 教務部(履修、成績等)・国際交流室ガイダンス	10:00～12:00	7号館4階 007教室	履・シ・時・パ・筆
		新入生歓迎パーティー	12:15～13:15	7号館 学生ラウンジ	
	全員	相談コーナー	13:30～14:30	7号館 731～733教室	
4月 8日(水)	A, B組	図書館ガイダンス	9:00～10:30	図書館	
	C～E組	図書館ガイダンス	10:30～12:00		
	F～H組	図書館ガイダンス	13:00～14:30		
	I, J組	図書館ガイダンス	14:30～16:00		
4月 9日(木)	【社会イノベーション学部全員】休み				
4月10日(金)	全員	学生部ガイダンス	13:30～14:30	7号館4階 007教室	パ・筆
	全員	学友会執行部主催オリエンテーション	15:00～17:00	2号館地下 002教室	
4月11日(土)	【開講】1時限目の授業は9:00開始				
4月23日(木)	全員	文体連オリエンテーション(5時限目休講)	16:30～	五十周年記念講堂	

大学院						
		経済学研究科 文学研究科 法学研究科 社会イノベーション研究科				
日程	組等	ガイダンス等の名称	時間	場所	持参するもの	
4月 5日(日)	全員	入学式	10:00～	五十周年記念講堂		
	全員	教務部・学生部ガイダンス 履修の手引・シラバス、授業時間割表、学生証等配付	入学式終了後	3号館1階 312教室		
		全員	MNCガイダンス	14:00～15:00		8号館 821教室
	経済学	研究科ガイダンス	15:30～16:30	3号館4階 共用研究室		
		文学		研究科ガイダンス		3号館1階 312教室
		法学		研究科ガイダンス		5号館 53F教室
		社会イノベーション		研究科ガイダンス		3号館4階ミーティングルームA
4月11日(土)	全員	図書館ガイダンス	16:30～17:30	図書館		
4月11日(土)	【開講】1時限目の授業は9:00開始					



## こころを養う

皆さんが通学に利用する小田急線。その車内広告「ODAKYU VOICE」に、マナー違反に関する調査結果が掲載されていた。「ヘッドホンの音漏れ」「車内での飲食」「割り込み乗車」等々、近頃の違反マナーを紹介し、乗客に対して配慮を呼び掛けている。

取り上げられている内容はどれも当たり前のことなので、「どうして?」と感じるところと「そうなのかぁ」という思いが交錯する。

そんな折りも折り、学内で似たような経験をするようになった。

写真①～②を見て皆さんはどんな感想を抱くであろうか。いずれも大学三号館の学生ホールで出くわしたものである。

飲食した後で、写真①、②のように、散らかしたままなのはどうしたことか。近くにゴミ箱が備えられているのに、である。

写真③、④のように、公共の場のテーブルに落書きをする必要がどこにあるのだろうか。世界遺産－イタリア・フィレンツェ市のサンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂－の落書き騒動が頭を過ぎる。

いずれも、一部の心無い学生の所業で、すべての学生がそうだということではないことは承知しているが、その行いにふれて一言。

マナーが問題になるのは、国や民族、文化、時代、宗教等の習慣が異なることによることが多いのだが、断るまでも無く、上記の事例はそういった次元の話では無い。

そもそも、マナーは、礼儀作法、行儀、行状、礼節、品行等々のことで、基本的にはお互いが気持ちよく生活していくための知恵であり、他者を気遣う気持ちの現れで

ある。不特定多数の人が利用する公共の場だからこそ求められるマナー。法律とは異なり基本的には罰則を受けることは無いが、だからこそ、その人の気遣いとか成熟度が試されることになる。

「衣食足りて礼節を知る」と言われたものだが、必ずしもそうとは言えないのが実情のようである。どうも礼節は、意識しなければ身につかないもののようで、「衣食が足りたら自然に礼節を知るようになる」というよりも「せめて衣食が足りたならば、礼節を知るようになりなさい」と読みたくなる。

「経路の<sup>せま</sup>窄き<sup>とど</sup>処は、一步を留めて人の行くに与え、滋味<sup>こまや</sup>濃かなものは、三分を減じて人の<sup>たしな</sup>嗜むに譲る。此れはこれ世を<sup>わた</sup>渉る一の極安楽の法なり。」とは、『菜根譚』の一節である（前集13）。昔も今も、国が違っても他者を気遣う気持ちに然して変わりがないことが窺える。興味深いことは、情報、知識を得ることがどんなに速く、容易になっても、人間としての成長、成熟には相応の時間が必要だということである。

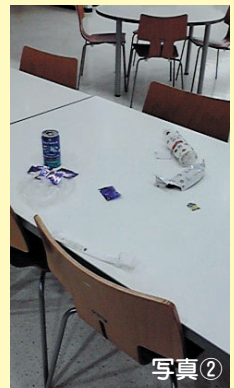
大学は、学業を修める場であることは勿論、心、精神を養い人間として成長するための場でもある。成城大学で学び、身に付ける知識、技術、学識は何のためか。前掲『菜根譚』には「徳は才の主、才は徳の奴なり。才ありて徳なきは、家に主なくして、奴、事を用うるが如し。如何ぞ<sup>い</sup>魁<sup>かん</sup>魁<sup>もつりよ</sup>にして猖狂<sup>しやうきやう</sup>せざらん。」ともある（前集139）。「才」を、「知識」や「技術」に読み換えてみてもらいたい。

学生部次長 中村 睦久

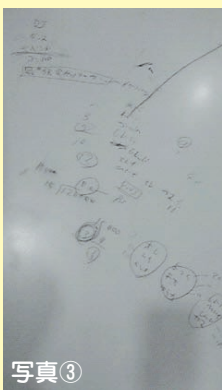
\*『菜根譚』の引用は、『中国古典の知恵に学ぶ 菜根譚』（洪自誠著、祐木亜子訳、ディスカヴァー・トゥエンティワン、2007年）より。



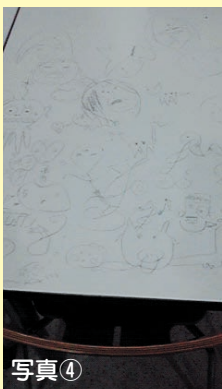
写真①



写真②



写真③



写真④

## 2009年度「成城 学びの森」コミュニティ・カレッジ春夏講座のお知らせ

成城大学では、「成城 学びの森」と称し、生涯学習事業を行っています。これは、地域一般の方々への社会貢献として展開しておりますが、保護者の皆様にも、成城で学ぶ楽しさを味わっていただきたく、以下のとおりご案内申し上げます。また、本学学生には、各講座3人までいくつかの条件のもとで受講料が無料になる制度があります。いずれも詳細は、下記事務局までお問い合わせください。

申込期間 2009年4月6日（月）～4月24日（金）

開講期間 2009年5月7日（木）～7月15日（水）

### ■講座日程・内容等について（一覧）

<b>01) 今日からあなたもプロデューサーⅡ</b> ーセルフ・プロデュース&オリジナル・イベント創りー
講師：境 新一
月曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①5月11日②5月25日③6月8日④6月22日⑤7月6日⑥7月13日
<b>02) ラテンアメリカ史の光りと蔭 第5部「メキシコ革命から1917年憲法」</b>
講師：中川 和彦
月曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①5月11日②5月25日③6月8日④6月22日⑤7月6日⑥7月13日
<b>03) 「世界・日本の経済事情」：経済危機にいかに対処すべきか？</b>
講師：内田 真人
火曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①5月12日②5月19日③6月2日④6月9日⑤6月23日⑥6月30日
<b>04) 四谷を歩く</b>
講師：吉原 健一郎/中村 洋子/小沢 詠美子
講義：火曜（18:30～19:50） 巡見：土曜（5/30 14:00～16:00） 受講料7,200円
①5月12日②5月19日③5月26日④5月30日
<b>05) 古典の名筆でくずし字を学ぶ</b>
講師：小島 孝之
火曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①5月26日②6月2日③6月9日④6月23日⑤6月30日⑥7月7日
<b>06) アイルランドの歴史と文化ー映像と音楽で垣間見るー</b>
講師：上野 格
火曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①6月2日②6月9日③6月16日④6月23日⑤6月30日⑥7月7日
<b>07) 近藤芳美の世界ー現代短歌の巨峰に迫るー</b>
講師：森田 孟
水曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①5月13日②5月20日③5月27日④6月3日⑤6月10日⑥6月17日
<b>08) 中国古典詩の世界</b>
講師：後藤 昭雄
水曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①5月13日②5月27日③6月17日④6月24日⑤7月8日⑥7月15日
<b>09) ハンス・ホッターと偉大な音楽家たち</b>
講師：富山 典彦
水曜（18:30～19:50） 受講料9,000円
①5月20日②6月3日③6月10日④6月24日⑤7月1日
<b>10) 教養としてのドストエフスキ入門</b>
講師：土谷 直人
講義：木曜（18:30～19:50）/別途DVD鑑賞：土曜（5/23,13:00～15:00） 受講料10,800円
①5月7日②5月21日③6月4日④6月18日⑤7月2日⑥7月9日

<b>11) 白洲正子とその交流した人々</b>
講師：青柳 恵介
金曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①5月8日②5月22日③6月5日④6月12日⑤7月3日⑥7月10日
<b>12) 石川啄木「一握の砂」を深く広く読む</b>
講師：近藤 典彦
金曜（18:30～19:50） 受講料10,800円
①5月15日②5月22日③5月29日④6月5日⑤6月19日⑥6月26日
<b>13) グリム童話を読む（パート2）</b>
講師：高木 昌史
土曜（10:40～12:00） 受講料10,800円
①5月9日②5月23日③6月6日④6月20日⑤7月4日⑥7月11日
<b>14) 「山海経」の図像学ー猿を主題にしてー</b>
講師：朽尾 武
土曜（13:00～14:20） 受講料10,800円
①5月9日②5月23日③6月6日④6月20日⑤7月4日⑥7月11日
<b>15) 中国の石窟美術</b>
講師：東山 健吾
土曜（14:40～16:00） 受講料9,000円
①5月9日②5月16日③5月23日④5月30日⑤6月6日
<b>16) 映画で英詩</b>
講師：松浦 暢
土曜（14:40～16:00） 受講料10,800円
①5月9日②5月16日③5月23日④6月6日⑤6月20日⑥7月4日
<b>17) サルトル「ユダヤ人」（岩波新書）を読む</b>
講師：有田 英也
土曜（13:00～14:20） 受講料9,000円
①5月16日②5月30日③6月13日④6月20日⑤6月27日
<b>18) 不景気を吹き飛ばせ！ヒット商品企画術入門</b>
講師：神田 範明
土曜（13:00～14:20/14:40～16:00） 受講料10,800円
①②5月23日③④6月13日⑤⑥7月4日
<b>19) 市民のための企業金融論入門</b>
講師：福光 寛
土曜（10:40～12:00） 受講料9,000円
①6月13日②6月20日③6月27日④7月4日⑤7月11日

### パンフレット請求・問い合わせ先・申込先

成城大学「成城 学びの森」コミュニティ・カレッジ事務局（大学2号館2階 企画調整室）  
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20  
TEL 03-3482-9031 FAX 03-3482-9467 URL <http://www.seijo.ac.jp>  
E-mail [manabi@seijo.ac.jp](mailto:manabi@seijo.ac.jp)



## 各部の主な業務紹介

学生部：学生の生活全般、課外活動、健康管理等のサービスを行う機関

●学生課：1号館1階 03-3482-9081

- a. 学生会その他学生の自治活動の助言・指導および育成に関すること
- b. 学生の集会、出版物、掲示、行事に関すること
- c. 部室・課外活動教室の管理に関すること
- d. 学生証、通学証明書、学割証等の発行に関すること
- e. 転部・転学科・休学・復学・退学等に関すること
- f. 住所変更および身上異動に関すること
- g. 欠席に関すること（忌引、病気・けが等による7日以上の欠席）
- h. 学生教育研究災害傷害保険に関すること
- i. 奨学金に関すること
- j. 下宿・アルバイトの斡旋に関すること
- k. 遺失物・拾得物、盗難被害に関すること
- l. 授業料等納付金に関すること
- m. 自転車通学に関する事および自動車通学特別許可に関すること
- n. ビラ配布・ポスター掲示等の届出に関すること
- o. 成城大学トレーニングセンターに関すること

●学生相談室：4号館1階 03-3482-9086

- a. 相談活動（学生生活を送る中で出会うさまざまな問題に関する相談）
- b. 心理テスト・性格検査等の実施  
※下記の事務取扱時間とは異なります

●保健室：1号館1階 03-3482-9085

- a. 健康診断の実施
- b. 健康管理・健康相談（医師・看護師）
- c. 応急処置や休養への対応 ※下記の事務取扱時間とは異なります

学生部よりお知らせ

■定期健康診断（問い合わせは保健室）

日程 4月13日～17日

午前の部：男子… 9：30～12：30

午後の部：女子… 13：30～16：30

場所 五十周年記念講堂

内容 胸部レントゲン撮影、検尿、身長・体重測定、医師診察

■自転車通学を希望する場合（年度ごとに申請）

学生部で登録申請を行い「登録ステッカー」を受取り  
自転車本体の目立つ位置に貼付。（指定の駐輪場に駐輪）

教務部：学生の教学に関するサービス機関

●教務課：1号館1階 03-3482-9045

- a. 授業に関すること
- b. 履修登録の受付、履修相談および指導
- c. ゼミナール（演習）届、コース申請の受付
- d. 履修の手引・シラバス、授業時間割の作成
- e. 卒業論文・卒業研究に関すること
- f. 休講等の掲示、授業教室使用の管理
- g. 学長賞懸賞論文に関すること
- h. 聴講生等の取り扱い業務

●学務課：1号館1階 03-3482-9054

- a. 学業成績に関すること
- b. 教職課程に関すること
- c. 学芸員課程に関すること
- d. 学内試験および定期試験に代わるレポートに関すること
- e. 証明書等の発行に関すること

教務部よりお知らせ

■在学生向けシラバス・履修の手引の配付について

日時 4月3日(金)・4日(土)・5日(日)  
10:00～16:00

場所 7号館

※学生証を持参

■在学生向け履修相談

日時 4月3日(金)・4日(土)  
10:00～16:00

場所 1号館

※シラバス・履修の手引を持参

■新入生向け履修相談

日時 4月7日(火)・8日(水)・9日(木)  
10:00～16:00 (9日(木)のみ10:00～13:00)

場所 7号館

※学生証・Web履修登録マニュアル・シラバス・履修の手引を持参

入試広報部：入学試験に関する業務および学生募集に関する広報活動を行う機関

●入試広報課：2号館1階 03-3482-9100

- a. 入学試験の実施に関すること—学部、大学院、学士入学、推薦入学、AO入試等
- b. 学生募集に関すること—大学案内、入試要項の作成・領布
- c. 入試広報活動に関すること—オープンキャンパスの企画・実施、各種進学相談会の企画・実施

キャリア支援部：キャリア形成、就職支援・斡旋に関するサービス機関

●キャリア支援課：1号館1階 03-3482-9063

- a. キャリア形成、就職支援・斡旋に関する事（相談・ガイダンス等）
- b. 求人に関する事（求人受付・開拓）
- c. 資料室に関する事（資料の収集・管理・閲覧）
- d. 卒業年次生の進路登録に関する事
- e. インターンシップに関する事

### 大学事務取扱時間

各部署	場所	月曜日～金曜日	土曜日
教務部・学生部	1号館1階	8:30～18:00	8:30～13:00
キャリア支援部	1号館1階	8:30～18:00	8:30～13:00
入試広報部	2号館1階	8:30～18:00	8:30～13:00
総務課・管理課	2号館1階	8:30～16:30	8:30～13:00
国際交流室	1号館1階	8:30～16:30	8:30～13:00
企画調整室	2号館1階	8:30～16:30	8:30～13:00
図書館		9:00～20:00	9:00～16:00
メディアネットワークセンター	8号館1階	9:00～20:00	9:00～16:00

※夏季・春季休暇中は変更となります。

※日曜日、国民の祝日、年末年始、夏季一斉休業期間は業務を行いません。  
その他変更がある場合は、掲示・Campus Square for Webでお知らせします。

## 「Campus Square for Web (キャンパス・スクエア・フォー・ウェブ)」について

Campus Square for Web は、学生生活に必要な情報等をインターネットから閲覧・登録できるシステムです。

### ●アクセスURL (アドレス)

<https://cs.seijo.ac.jp/>

大学ホームページ → 在学生 → Web Tools → Campus Square for Web  
からもアクセスできます。

### ●Campus Square for Web で利用できる情報

学籍情報：大学に登録されているあなたの情報です。  
履修状況（履修登録完了後から）  
個人成績情報  
休講・補講・教室変更情報（履修登録完了後から）  
お知らせ掲示：インターネット版お知らせ掲示です。

※全てのお知らせが掲載されるとは限りません。必ず学内掲示板を確認するようにしてください。

※詳しくは「パンフレット成城」26～27頁参照

## 日本学生支援機構の奨学金について

日本学生支援機構は、総合的に学生支援を実施するために設立された国の機関です。旧「日本育英会」の事業を承継し、大学で選考・推薦手続きを経て、奨学金を採用者に貸与する機関で、代表的な奨学金です。希望者は必ず説明会に出席してください。

### ●奨学金出願者説明会：説明会に出席しないと出願できません。

対象：学部生	日時：4月13日（月）18時～ 場所：3号館 003教室
対象：大学院	日時：4月14日（火）18時～ 場所：3号館 312教室

### ●予約進学者説明会：説明会に出席しないと貸与が受けられません。

対象：予約進学者…高等学校在学時に、奨学生採用候補者に決定している者。	日時：4月11日（土）13時～ 場所：3号館 321教室
-------------------------------------	---------------------------------

※詳しくは「パンフレット成城」33～36頁参照 【学生部】

## 第30回 学長賞懸賞論文の募集について

学長賞懸賞論文は、本学学生の勉学意欲を振起することを目的として、1980年度から始められました。審査の結果、優秀作品と認められたものには、最優秀賞、優秀賞、奨励賞をそれぞれ贈り、入賞者には賞状および副賞（最優秀賞15万円、優秀賞10万円、奨励賞5万円）が授与されます。

本年度の応募要領（論題、応募規定、論文提出期間等）については、5月下旬にあらためて掲示板およびホームページにて発表します。 【教務部】

## 2009年度学事・行事暦

4月	3日(金)～	履修の手引・シラバス等の配付
	4日(土)～	新入生オリエンテーション・各種ガイダンス、フレッシュマン・キャンブ等 10日(金)まで
	5日(日)	入学式 Web予備申請開始 9時
	9日(木)	Web予備申請締切 18時
	11日(土)	前期授業開始、Web予備申請結果発表・Web履修登録開始8時半
	13日(月)～	定期健康診断 17日(金)まで
	18日(土)	Web履修登録締切(3・4年) 13時
	20日(月)	Web履修登録締切(2年) 18時
	21日(火)	Web履修登録締切(1年、大学院) 18時
	23日(木)	文体連オリエンテーション 16時半～ 場所：五十周年記念講堂
	29日(水)	昭和の日 授業実施
5月	2日(土)	祝日授業実施に伴う休講日
5月	5日(火)	創立記念日
7月	15日(水)	前期授業終了
	16日(木)～	学期末定期試験 27日(月)まで
	28日(火)	夏季休暇開始
9月	24日(木)	後期授業開始

## サービス施設の前期の予定日

### 図書館

月～金曜日 9:00～20:00  
土曜日 9:00～16:00  
※開講期間の開館時間

### MNCオープンルーム：8号館1階

月～金曜日 9:00～20:00  
土曜日 9:00～16:00

### トレーニングセンター（4/11～9/23）

①月～金曜日 10:00～20:00  
②土曜日 10:00～17:30

※4/10までと、7/16以降の利用時間は

①②とも10:00～17:30

※いずれも受付は終了時間の30分前まで

※臨時の閉館日・閉室日等は、掲示やホームページ等でお知らせします。

## 成城大学ホームページ

<http://www.seijo.ac.jp/>



## 主な関係部署の電話番号

大 学 関 係	教務部	教務課	03 - 3482 - 9045
		学務課	03 - 3482 - 9054
	学生部	学生課	03 - 3482 - 9081
		学生相談室	03 - 3482 - 9086
		大学保健室	03 - 3482 - 9085
		トレーニングセンター	03 - 3482 - 5790
	キャリア支援部	03 - 3482 - 9063	
	国際交流室	03 - 3482 - 9020	
	企画調整室	03 - 3482 - 9031	
	大学図書館	03 - 3482 - 3555	
	メディアネットワークセンター	03 - 3482 - 2165	
	総務課	03 - 3482 - 2101	
	管理課	03 - 3482 - 9239	
	入試広報部	03 - 3482 - 9100	
	経済学部	03 - 3482 - 9403	
	文芸学部	03 - 3482 - 9412	
	法学部	03 - 3482 - 9644	
	社会イノベーション学部	03 - 3482 - 9764	
	学 園 関 係	会計課	03 - 3482 - 1302
管財課		03 - 3482 - 1409	
学園正門案内所		03 - 3482 - 1452	
	伊勢原総合グラウンド	0463 - 93 - 0771	

## 平成21年度主な人事異動

### 新任役職者

文学研究科長	小林 義武
社会イノベーション研究科長	村本 孜
経済学部長	浅井 良夫
法学部長	田嶋 信雄
社会イノベーション学部長	篠原 光伸

### 新任教員

経済学部	小宮路雅博	教授
経済学部	庄司 匡宏	専任講師
経済学部	陳 力衛	教授
経済学部	増川 純一	教授
文芸学部	外池 昇	教授
文芸学部	山下 純照	教授
法学部	青井 未帆	准教授
法学部	指宿 信	教授
法学部	足立 友子	専任講師
法学部	木畑 洋一	教授
法学部	森川 俊孝	教授
共通教育研究センター	齋藤 武捷	特別任用教授

### 配置換え

小澤 正人 (社)教授から(文)教授へ異動

## 編集後記

●みなさんにとって春はどんなものですか？世間的には新しいことの始まり連想させ、それを慶ぶ“プラス”の言葉や感情用語が並ぶ。しかし、私は違う。「不安」この言葉が真っ先に脳裏をよぎりそしてその季節が近づくにつれ思いは深まるばかりである。

日本では毎年三月が年度替わりとなり、様々な事柄で一つの区切りとされている。卒業式、入学式、クラス替え、入社式、人事異動など…別れや出会い、これまでの自分を取り巻く環境に変化が数多く訪れる時期であろう。また、気候、自然的にも寒い冬から次第に暖かくなり、動植物の活動が活発になることで目に見えて大きな変化が表れる。

ここ大学も春は何かと活気に溢れる時期である。新年を迎えると業務の大半が新入生の受け入れ準備一色となる。そしてその準備も大詰めを迎える3月下旬には四年生の卒業式が執り行われる。勉強、課外活動、就職活動、アルバイトなどおのおの忙しく過ごし緊張感のある面持ちでいた四年生もこの日ばかりは大仕事を終え、満足し切ったような晴れやかな素顔でいる。業務の合間にカメラを向けるという屈託のない笑顔で応じてくれるのだ。

そして、つい先日卒業していった彼らは今頃どうしているのかな…社会の洗礼を受けているのかな…と思わせる4月には新入生の入学式やガイダンス、在校生による課外活動の勧誘などがおこなわれ、学内は活気を取り戻す。と同時にフレッシュマン(新入生)の緊張感を大いに肌で感じる。カメラを向けるとはにかんだ笑顔で応じてくれるのだ。そんな活気、緊張感も5月を迎える頃にはすっかり落ち着き、日常的な空気に包まれる。

春にはつきものの、これまで慣れ親しんだ人、空間、環境からの“別れ”、これから訪れるであろう新しい人、空間、環境との“出会い”はとめどなく私を「不安」にさせ落ち着かない。“区切り”と“出発”を慶ぶ感情以上にそれを不安に思う感情がどうしても勝ってしまう。

みなさんはどちらですか？

(H.S)



### ～今号の表紙～

大学内で、春を思わせる植物を撮影してみました。本号が発行される頃にはすっかり変化しているでしょう。

(学生部)

### 学生生活 222号

発行日	平成21年4月5日
編集・発行	成城大学・学生部
	〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
編集責任者	村瀬 鋼
編集	中村睦久・福室米太郎・佐藤英之
印刷	株式会社 芳文社